

銀 嶺

四十年のあゆみ



銀 嶺 40年のあゆみ



上高地



国宝・旧開智学校



美ヶ原高原



中町通り

目 次

- 理事長・顧問あいさつ・・・・・・・・・・・・・ 1
- お祝いのことば・・・・・・・・・・・・・ 2
- シルバー40年の歩み
 - 設立～30年ダイジェスト・・・・・・・・・・・・・ 4
 - 設立30年～40年の歩み・・・・・・・・・・・・・ 7
- 頑張るシルバー写真集
 - 多彩な仕事で地域・社会に貢献・・・・・・・・・・ 12
 - 培った知識・技術を活かして・・・・・・・・・・ 17
 - 地域に感謝 シルバーまつり・・・・・・・・・・ 20
 - 地域に感謝 一斉奉仕活動・・・・・・・・・・ 21
 - 趣味・生きがい・仲間づくり・・・・・・・・・・ 22
- 歴代役員・班長名簿・・・・・・・・・・・・・ 24
- 統計資料・・・・・・・・・・・・・ 27
- 会員アンケート結果・・・・・・・・・・・・・ 29
- 組織図・・・・・・・・・・・・・ 30

設立40周年を迎えて



公益社団法人 松本地域シルバー人材センター

理事長 青木 敏和

この度、公益社団法人松本地域シルバー人材センターは、松本市、山形村様をはじめとする関係機関、発注者の皆様そして会員の方々のご支援、ご尽力のおかげで創立40周年を迎えることができました。心から感謝とお礼を申し上げます。

さて、この40年間には様々な社会状況や経済状況の変化、さらには継続雇用制度などシルバー事業に影響を与えた制度等の変更がありました。また、新型コロナウイルスにより大きな影響を受けたのは記憶に新しいところです。これらに伴い、全国的な傾向ではありますが、シルバー人材センターの会員数は平成20年度頃をピークに減少傾向が続き、会員の平均年齢も70歳代前半となるなど、就業の依頼を受けても十分にお応えできないという状況も出ています。

さらに、フリーランス法に伴い発注者、センター、会員との三者契約をスムーズに進めるため、契約の見直しや契約事務のデジタル化の推進等の課題もあります。

しかしながら、超少子高齢化の進展による労働力不足を補い、地域経済や地域社会を支える存在として、また次世代を支える存在としてシルバー人材センター事業は以前にも増して重要になってきていると考えます。さらに今後の高齢化社会を見据えたときに、単に就業だけではなく互助会活動等で仲間と交流する、一緒に楽しむということを通じ健康寿命延伸のための重要な事業でもあります。

当シルバー人材センターといたしましては、このようなことを踏まえ喫緊の課題である会員増に一層取り組み、一人ひとりの会員がいきいきと活動できる組織を目指すとともに、特に構成比率が低い女性会員の拡大を図りその力を活かせるよう進めてまいりたいと考えています。

今後も会員の皆様には健康で元気にシルバー事業発展のため取り組んでいただくことをお願いするとともに、関係機関、発注者の皆様からの変わらぬご支援、ご協力をお願いし、設立40周年を迎えてのごあいさつとさせていただきます。



公益社団法人 松本地域シルバー人材センター

顧問 大月 利和

公益社団法人松本地域シルバー人材センター設立40周年を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。

これもひとえに、設立以来「自主・自立・共働・共助」の基本理念を基調にシルバー事業に取り組まれた、役職員並びに会員の皆様方のご努力の賜物と、深く感謝申し上げます。

30周年を迎えた後のシルバー事業をとりまく環境は大きく変化しました。高年齢者雇用安定法の改正により継続雇用制度が70歳までの努力義務となったことで、入会会員数の減少が顕著になっております。また、新型コロナ感染拡大により、観光業を中心に需要が激減、会員の就業削減に繋がることとなりました。さらに、昨年より施行された、零細事業者や個人事業者に大きなダメージとなるインボイス制度や、未だ収束しないコロナ感染・世界各地での侵攻など、社会・経済は大きな打撃を受けており、シルバー事業にも影響が及んでいます。

他方では超少子高齢化が進む中、人手不足分野の担い手として、また生涯現役社会実現のためシルバー事業の役割は益々重要になっています。このような状況であるからこそ、我々は事業の原点である「生きがいづくり」「仲間づくり」という理念に立ち戻り進んでいく必要があります。「安全就業」「適正就業」に向け引き続き取り組み、会員の皆様が健康で、生きがいの増幅を図れますとともに、地域社会に貢献できます様、会員の皆様の一層のご理解とご協力をお願いするものです。

結びに、関係各位、会員の皆様のご健康とご多幸を祈念して、挨拶といたします。

お祝いのことば

松本市長
臥雲 義尚



松本地域シルバー人材センターが、設立40周年を迎えられたことを、心からお慶び申し上げます。

松本地域シルバー人材センターは、昭和58年に設立されて以来、松本地域の高齢者の就業機会の確保に取り組み、地域社会の活性化と福祉の向上に貢献をいただいています。歴代の役員をはじめ会員の皆様に、深く感謝申し上げます。

日本では、想定以上のスピードで進む少子化により、40年前に10.3%だった65歳以上の割合（高齢化率）が、昨年29.1%となっています。高齢化率は今後も上昇を続け、第2次ベビーブームに生まれた世代が65歳以上となる2040年には、35.3%に上ると見込まれています。

こうした状況で経済社会の活力を維持するために、意欲があれば誰もが年齢にかかわらず働き続けられるよう、令和3年に高年齢者雇川安定法が改正され、70歳まで就業機会を確保することが努力義務とされました。

人生100年時代を迎え、労働力不足を補うことにとどまらず、高齢者が活躍する場を提供するシルバー人材センターの役割はますます重要になると考えます。高齢者が幅広い知識や経験を活かし、地域の中でいつまでも生きがいをもって健康に生活できるよう、今後とも会員のニーズに応える事業を展開いただくことを期待します。

松本地域シルバー人材センターの益々のご発展と会員の皆様のご多幸を心から祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

設立40周年を祝して

山形村長
本庄 利昭



松本地域シルバー人材センターが設立40周年を迎えられたことに、心からお祝い申し上げます。又、会員の皆様には、日ごろ、村政の運営に様々な立場でご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

本シルバー人材センターは、昨年度の会員数1,548人、事業実績7億9千万円の県下でも有数の組織を構築されております。歴代の理事長様をはじめとする役員・会員の皆さま・職員の皆さまのたゆまぬご尽力のたまものであり、心より敬意を表します。

少子高齢化が進む今日では、高齢者が生涯現役として多様な形で社会参加をすることが求められております。

シルバー人材センターの設立理念である「自主・自立・共働・共助」のもと、地域に密着した就労活動を通じて、地域社会を支える担い手となっていただき、長年培ってこられた知識と経験をもとに、今後も皆様の能力を十分に発揮していただきたいと思っております。

社会が変容する中で、住みよい地域づくりには、それぞれの地域で活躍される会員の皆様の力が重要であります。今後とも益々のご活躍をお願いいたします。

結びに、松本地域シルバー人材センターのご発展と会員の皆様のご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げます。設立40周年の祝辞といたします。

お祝いのことば

長野労働局長
久富 康生



公益社団法人松本地域シルバー人材センター
設立40周年を迎えられましたことに、心より
お慶び申し上げます。

貴シルバー人材センターは、永年に亘り、地
域に密着した活力ある社会づくりに貢献されて
おり、深く敬意を表する次第です。また、こう
した実績は、会員の皆様の熱心な活動が地域社
会から高く評価されているものであり、シル
バー人材センターの運営に携わられている皆様
のご努力と、松本市をはじめとする地域関係者
の皆様の支援の賜とご推察いたします。

さて、現在、人口減少に加え少子高齢化が進
展しており、労働力の確保が課題となっていま
す。こうした中、高齢者は労働市場の重要な担
い手であり、労働力確保の観点からも多様な働
き方を可能とする環境整備を推進し、高齢者自
身がこれまで培ってきた知識・経験を活かし社
会の支え手となるとともに、生きがいをもって
社会に参加できる生涯現役社会の実現が必要で
す。シルバー人材センター事業は、今後も地域
におけるその役割と期待が益々大きくなってい
くと考えております。

貴シルバー人材センターにおかれましては、
独自・自主事業やボランティア活動、更には安
全・適正就業の徹底、組織体制の充実、財政基
盤の強化・健全化に積極的にお取り組み頂いて
いるところであり、改めて感謝を申し上げます。

長野労働局といたしましても、シルバー人材
センター事業に対し積極的に連携して参ります
ので、今後ともよろしく願いいたします。

結びに、公益社団法人松本地域シルバー人材
センターの益々のご発展と、会員並びに関係者
の皆様の健勝とご多幸を心よりお祈り申し上
げ、お祝いのごあいさつといたします。

設立40周年に寄せて

公益社団法人
長野県シルバー
人材センター連合会
会長
酒井 登



公益社団法人松本地域シルバー人材センター
が設立40周年を迎えられましたことを、心か
らお祝い申し上げます。

貴センターは、県内2番目のシルバー人材
センターとして昭和58年に発足し、現在は松
本市、山形村を区域とする広域センターとして、
地域に根差した事業を展開し、今日まで着実な
発展を遂げてこられました。

これも歴代会員、役職員の皆様のご労苦とと
もに、自治体はじめ関係者の皆様のご支援の賜
物と深く敬意を表する次第です。

シルバー人材センターは、高齢者の経験や技
能を活かした就業を通じて、地域の支え手とし
ての役割を担うとともに、高齢者自身の生きが
いの充実や健康づくりにも寄与しており、地域
にとって重要な存在となっています。

貴センターにおかれましてはシルバーショッ
プや喫茶の運営、パソコン教室など特色ある独
自事業や、事務のデジタル化にいち早く着手さ
れるなど常に先進的な取組みを展開されていま
す。

令和元年には、全国シルバー人材センター事
業協会長から優良シルバー人材センター表彰を
受賞されましたのも、日頃の活発な活動や地域
社会への貢献、他のセンターの模範となる活動
が評価されたものです。

センターを取り巻く環境は年々複雑多様化す
る中、就業への多様な価値観を持つ高齢者の受
皿としての機能を十分発揮し、また、地域の
ニーズに適確に対応していくことが、センター
には今後益々必要となってまいります。

連合会も引き続き皆様と連携を密にし、事業
の発展に努めてまいります。

結びに、貴センターが今後一層地域に貢献し、
信頼される存在として益々発展されますこと
をご祈念申し上げまして、お祝いの言葉とさせ
ていただきます。

40年の歩み 設立～30年ダイジェスト

昭和49年度（1974年）

東京都がシルバー人材センターの先駆けとなる「東京都高齢者事業団」を創設

昭和55年度（1980年）

シルバー人材センターが国の補助事業「高年齢者労働能力活用事業」に位置づけ

昭和57年度（1982年）

7月 松本市役所関係課によるシルバー人材センター設置検討会

昭和58年度（1983年）

4月 松本市役所内に設立準備事務局設置

5月 社団法人松本市シルバー人材センター設立総会



壇上は当時の松本市長 故 和合正治氏

6月 社団法人松本市シルバー人材センター発足（定款登記）松本市役所内に事務所設置

【日本海中部沖地震、東京ディズニーランド開園】

昭和59年度（1984年）

2月 地区懇談会の開始

5月 第1回通常総会開催

10月 会報「シルバー松本」創刊

【県松本合同庁舎竣工】



第1回通常総会はあがたの森文化会館講堂で開催

昭和60年度（1985年）

1月 長野県シルバー人材センター連絡協議会発足【筑波万博開催】

昭和61年度（1986年）

10月 「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」の施行によりシルバー人材センター事業が法制化

【チェルノブイリ原子力発電所事故、山形村役場新庁舎落成】

昭和62年度（1987年）

3月 無料職業紹介事業許可申請

【国鉄民営化、長野自動車道松本IC開通（S63）】

平成元年度（1989年）

8月 正副班長会開催（以後、年1回開催）

【昭和天皇崩御、消費税3%導入、ベルリンの壁崩壊】

平成2年度（1990年）

9月 事務所を松本市双葉へ移転



総合社会福祉センターの隣、現在はなんぶくプラザ

平成3年度（1991年）

9月 波田町が加入、波田町支所開設。「社団法人松本地域シルバー人材センター」に改称

【湾岸戦争】

平成4年度（1992年）

8月 高岡市シルバー人材センターと姉妹提携

【サイトウ・キネン・フェスティバル松本開催、松本市長に有賀正氏が就任、ミラ・フード館オープン】



平成5年度（1993年）

4月 安全就業推進員配置

10月 設立10周年記念式典挙行（松本市中央公民館）



【皇太子さま雅子さまご成婚、サッカーリーグ開幕】

【松本空港ジェット化、山形村開村120周年（H6）、松本サリン事件（H6）】

平成7年度（1995年）

7月 組織部会、事業部会、普及啓発部会を理事会付属機関として設置

【地下鉄サリン事件、阪神淡路大震災】

平成8年度（1996年）

7月 会員互助会発足

10月 シルバー人材センター連合制度発足

平成9年度（1997年）

12月 会員が1,000人突破



【消費税5%に引上げ】

平成10年度（1998年）

9月 長野県シルバー人材センター連合会設立

10月 設立15周年記念式典挙行

【長野オリンピック開催】



当時の互助会新年会の模様。座敷・掘籠の宴会でした

平成12年度（2000年）

6月 松本市、波田町、山形村のセンター協定調印式

7月 山形村支所開設



【アメリカ同時多発テロ、山形村保健福祉センター「いちいの里」オープン（H13）】

平成14年度（2002年）

4月 本所を現在の松本市宮瀨木村に移転作業所（ワークプラザ）併設



40年の歩み 設立～30年ダイジェスト

平成15年度（2003年）

10月 設立20周年記念式典挙行



松本市勤労者福祉センター

平成16年度（2004年）

12月 法改正により、一般労働者派遣事業が可能に
【松本市長に菅谷昭氏が就任】

平成17年度（2005年）

12月 四賀村、梓川村、安曇村、奈川村と松本市
が合併、新たに4地区が加入

【四賀村、梓川村、安曇村、奈川村が松本市と合併】

平成18年度（2006年）

4月 西部支所を開設

平成19年度（2007年）

4月 池上百竹亭の指定管理受託

【松本市市政施行100周年】

平成20年度（2008年）

4月 山形村支所を西部支所に統合

11月 第11回シルバーまつり開催（設立25周年記念）



あがたの森で開催。各ブロック出店など盛大に開催

平成21年度（2009年）

5月 シニアパソコン教室開講（自主事業）



平成22年度（2010年）

4月 農業班が独自事業としてスタート

4月 第1回ふれあい広場開催

10月 シニアパソコン教室が独自事業としてスタート
【波田町と合併】、【東日本大震災 H23.3】

平成23年度（2011年）

4月 「公益社団法人 松本地域シルバー人材セン
ター」へ移行

【長野県中部を震源とする地震が発生】

平成24年度（2012年）

4月 西部支所を本所に統合

4月 福趣会が独自事業としてスタート

6月 シルバーショップ「えがお」開設



【東京スカイツリー開業】

平成25年度（2013年）

8月 設立30周年記念で「松本ぼんぼん初参加」

10月 設立30周年記念式典挙行（松本市民芸術館）



松本ぼんぼんに初参加



市民芸術館で開催の記念式典。
三遊亭好楽師匠の落語を楽し
みました。

平成26年度（2014-15年）

- 4月 研ぎやを独自事業として登録
安曇島々班と稲刻班を安曇班に統合
【消費税8%に引き上げ】
- 5月 ふれあい広場・野菜苗市開催
事業部会先進地視察（富山市SC）
平成26年度定時総会（松本市勤労者福祉センター）
- 6月 シニアワークプログラム（SP）事業技能講習
庭木・庭園管理講習会
互助会ボーリング交流会
ふれあい広場・山菜まつり開催
- 7月 シニアパソコン教室先進地視察（日黒区SC）
ふれあい広場・夏野菜新鮮市開催
SP事業技能講習 刈払機・チェーンソー取扱い講習
- 8月 互助会が松本ぼんぼん参加
- 9月 役員視察研修（三鷹市SC、所沢市SC）
互助会親睦旅行（いわき市）
【御岳山噴火（多数の犠牲者）】
- 10月 ふれあい広場・秋の味覚まつり開催
第7回シルバーまつり開催

SP事業技能講習 調理アシスタント講習会

- 12月 就業開拓で40事業所を訪問
- 2月 女性会員強化拡大事業 サンドイッチ作り講習会
安全マナーリーダー講習会、安全就業講習会
- 3月 表彰規程のうち会員業績功労表彰の基準見直し
【松本山雅が初のJ1昇格】



研ぎやが独自事業に登録



互助会ボーリング交流



シニアパソコン教室先進地視察



役員視察研修（三鷹・所沢SC）

平成27年度（2015-16年）

- 4月 奈川南部班と中部班を奈川班に統合
- 5月 ふれあい広場・野菜苗市開催
りんご摘花講習会開催
平成27年度定時総会（松本市音楽文化ホール）
定款を一部改正（事業に一般労働者派遣事業を追加）
- 6月 えがお3周年イベント開催
ふれあい広場・山菜まつり開催
互助会ウォーク交流会
SP事業技能講習 調理アシスタント講習会
- 7月 ふれあい広場・夏野菜新鮮市開催
- 8月 互助会が松本ぼんぼん参加
センター委員会として女性委員会を設置
女性会員強化拡大事業 エコクラフト講習会
- 9月 互助会親睦旅行（茨城県）
- 10月 第1回女性委員会開催
ふれあい広場・秋の味覚まつり開催
役員視察研修（熊谷市SC、厚木市SC）
- 11月 第8回シルバーまつり開催
- 12月 女性会員強化拡大事業 剪定講習会

就業開拓で40事業所を訪問

- 1月 特定個人情報事務取扱規程を制定
【マイナンバー制度開始】
- 2月 女性会員強化拡大事業 介護予防・日常生活支援
総合事業研修会、太巻き祭り寿司講習会&交流会
安全就業講習会
- 3月 マナー講習会



ふれあい広場・夏野菜新鮮市



りんご摘花講習会



一斉奉仕活動（東部地区・清水中）



女性会員 剪定講習会

40年の歩み 設立30年～40年・10年間の歩み

平成28年度 (2016-17年)

- 4月 シルバーファームを独自事業に登録
介護予防・日常生活支援総合事業を開始
城北班・安原班を城北・安原班に統合
女性会員強化拡大事業 剪定講習会(以降、4講座)
【熊本地震】
- 5月 放課後学習支援事業開始
平成28年度定時総会(松本市音楽文化ホール)
会費徴収方法を変更(配分金から控除)
定款を一部改正(事業に訪問介護事業を追加)
ふれあい広場・野菜苗市開催
刈払機取扱作業安全衛生教育研修(1月同研修)
- 6月 シルバーショップ「えがお」リニューアルオープン
ふれあい広場・山菜まつり開催
女性会員強化拡大事業 刃物研ぎ講習会
互助会カラオケ・音楽交流会(山形村ミラ・フード館)
- 7月 SP事業技能講習 調理アシスタント講習会
ふれあい広場・夏野菜新鮮市開催
- 8月 互助会が松本ぼんぼん参加
女性の再就職支援パソコン講座開催
【上高地で新たな祝日「山の日」記念全国大会開催】

- 9月 互助会親睦旅行(伊豆)
- 10月 空家等の適正管理事業開始(市村と協定締結)
SP事業技能講習 警備・施設管理講習会
ふれあい広場・秋の味覚まつり開催
- 11月 高齢者活躍人材確保育成事業
福祉移送サービス講習会
第9回シルバーまつり開催
- 12月 就業開拓で36事業所を訪問



シルバーファームで松本一本ねぎの植え付け



シルバーショップ「えがお」リニューアルオープン



女性の再就職支援パソコン講座



女性刃物研ぎ講習会

平成29年度 (2017-18年)

- 4月 りんご栽培及びりんご栽培作業員養成事業開始
ふれあい広場・野菜苗市開催
- 5月 平成29年度定時総会(キッセイ文化ホール)
女性会員強化拡大事業 レジンづくり講習会
(以降8講座開催)
- 6月 ふれあい広場・山菜まつり開催
安全委員会と適正就業委員会を安全・適正就業委員会に統合
シルバーショップ「えがお」開設5周年売出し
互助会ボーリング大会
- 7月 ふれあい広場・夏野菜新鮮市開催
- 8月 互助会が松本ぼんぼん参加
高齢者活躍人材確保育成事業 福祉移送サービス
運転者講習会
- 9月 互助会親睦旅行(京都)
刈払機取扱実習
- 10月 役員視察研修(岐阜市SC、彦根市SC)
ふれあい広場・秋の味覚まつり開催
退職前高齢者生きがい就業体験事業 剪定講習会
【第1回松本マラソン開催】
- 11月 全シ協専務理事が「えがお」視察

- 第10回シルバーまつり開催
- 12月 就業開拓で35事業所を訪問
- 1月 入会説明会を月2回開催に変更
- 2月 山形村・波田地区で出前入会説明会開催
以後各地区で開催
マナー講習会
剪定機器メンテナンス講習会
- 3月 女性向け入会説明会を開催



松本ぼんぼん参加



「えがお」5周年売出しに長蛇の列



シルバーまつりに、松本山雅マスコットガンス君が登場



空家の適正管理

平成30年度（2018-19年）

- 4月 女性会員強化拡大事業 健康体操講座(以降9講座開催)
- 5月 ふれあい広場・野菜苗市開催
平成30年度定時総会(キッセイ文化ホール)
定款を一部変更(緊急入会の理事長専決処分規定を追加)
刈払機取扱実習
高齢者活躍人材確保育成事業 果樹園スタッフ講習
- 6月 ふれあい広場・山菜まつり開催
互助会ウォーキング交流会
- 8月 松本ぼんぼん参加
- 9月 互助会親睦旅行(北陸)
- 10月 「会員ひとり1会員募集活動」表彰規程施行
ふれあい広場・秋の味覚まつり開催
長岡市、岐阜市SCの視察受入れ
公園管理作業講習会
- 11月 第11回シルバーまつり開催
- 12月 就業開拓で27事業所を訪問

- 2月 女性会員交流会開催
高齢者活躍人材確保育成事業 果樹剪定講習会
- 3月 女性向け入会説明会を開催
【松本山雅が2度目のJ1昇格】



定時総会(キッセイ文化ホール)



会員による子育て支援



長岡市SCが「えがお」視察



女性会員の交流会

平成31年・令和元年度（2019-20年）

- 4月 ふれあい広場・野菜苗市開催
- 5月 令和元年度定時総会(松本市音楽文化ホール)
定款を一部変更(週20時間を超える派遣就業を可能とする規定を追加)
理事長に青木敏和理事を選任
【新天皇即位】
- 6月 大月利和前理事長を顧問に選任
専門部会を総務・事業の2部門に集約
安全・適正就業委員会を安全委員会に変更
ふれあい広場・山菜まつり開催
全シ協定時総会で優良センター表彰
高齢者活躍人材確保育成事業 食育講座
(以降、いきいきセミナー等6講座開催)
- 7月 派遣会員の年会費を賃金から控除開始
派遣就業業務拡大(月30h)について知事認可
- 8月 松本ぼんぼん 本年度より不参加
- 9月 互助会親睦旅行(三浦半島)
【旧開智学校が国宝に指定】
- 10月 消費税率の引き上げに伴い諸料金等を改定
女性会員拡大のため4講座を集中開催
(料理講習・バスハイクなど)
ふれあい広場・秋の味覚まつり開催
【消費税10%に引き上げ】
【台風第19号災害(千曲川氾濫)】
- 11月 第12回シルバーまつり開催
役員視察研修(柏市SC、三鷹市SC)
- 12月 就業開拓で28事業所を訪問
- 1月 松本市生涯現役促進協議会に加盟

長野市災害復旧ボランティアに剪定班有志等15名が参加
情報化促進委員会を設置、新ホームページの作成に着手

【新型コロナウイルスの感染者が国内で初めて確認】

- 2月 第1回情報化促進委員会を開催
刈払機取扱作業安全衛生教育研修
- 3月 チェーンソー講習会

和元年度 定



全シ協定時総会で優良センター表彰受賞しました。



長野市災害復旧ボランティアに参加



あがたの森で盛大に開催したシルバーまつり、翌年以降は新型コロナの影響で開催中止となり、あがたの森開催の最後のまつりとなりました。



女性会員拡大のため料理講習会や、国宝となった旧開智学校の見学学習会など4講座を実施しました。

40年の歩み 設立30年～40年・10年間の歩み

令和2年度（2020-21年）

4月 労働安全衛生法に基づく衛生委員会を設置
新型コロナの蔓延により、65事業所、約250名の会員が就業休止等の影響

【新型コロナウイルス緊急事態宣言（全国に発出）】

【松本市長に臥雲義尚氏が就任】

5月 ふれあい広場・野菜苗市（コロナにより中止）
剪定講習会・刈払機講習会
令和2年度定時総会（松本市音楽文化ホール・
新型コロナ感染防止対策で規模縮小開催）

6月 ふれあい広場・山菜まつり（コロナにより中止）

7月 「国宝松本城を世界遺産に」推進実行委員会に入会

8月 年会費のコンビニ払いを開始

9月 互助会視察旅行（コロナにより中止）
高齢者活躍人材確保育成事業 りんご栽培体験
講習（以降2講座開催、3講座コロナで中止）

10月 ICT推進のためZOOM教室、スマホ教室開始
ふれあい広場・秋の味覚まつり（コロナにより中止）

11月 放課後学習支援を独自事業に位置付け
第13回シルバーまつり（コロナにより中止）

【松本地域のコロナ感染警戒レベル5に引上げ（1月）】

新型コロナ禍の時代へ



出席者を地域班長等に限定して総会を開催



入会説明会を3密を避けるため、センター2階会議室と1階多目的ホールの2カ所でリモート開催（ZOOMを利用）



「えがお」で会員干づくりのマスクを販売

シニアパソコン教室によるZOOM講評

令和3年度（2021-22年）

4月 波田地区の班編成（6班）を、東部・中央・中・西の4班に再編成

5月 ふれあい広場・野菜苗市（コロナにより中止）
令和3年度定時総会（松本市音楽文化ホール・
新型コロナ感染防止対策で規模縮小開催）

定款の一部改正（会員の資格喪失条項の一部を改正）
りんご栽培及びりんご栽培作業員養成講座

6月 ふれあい広場・山菜まつり（コロナにより中止）
【東京2020オリンピック開幕（7月）】

8月 インボイス制度に関する陳情書を山形村議会に提出

9月 インボイス制度に関する請願書を松本市議会に提出
互会視察旅行（コロナにより中止）
高齢者活躍人材確保育成事業
（3事業をコロナにより中止）

10月 ふれあい広場・秋の味覚まつり（コロナにより中止）

11月 ホームページをリニューアル

会員専用LINE公式アカウントを開設

ウィズコロナの時代へ

第14回シルバーまつり（コロナにより中止）

会員互助会サークル作品展をセンターで開催

女性委員会主催「干支づくり講習会」

【ロシアがウクライナ侵攻（2月）】

3月 新人剪定講習会



地区懇談会は席間隔を空けて、感染に注意して実施（庄内地区）

コロナ対策の新たな業務として、施設の除菌作業を会員が実施



会員専用LINE公式アカウントを開設、講習会を実施

会員互助会サークル作品展をセンターで開催

令和4年度（2022-23年）

- 4月 野菜苗販売会
- 5月 互助会日帰りバスの旅（昼神温泉）
令和4年度定時総会（キッセイ文化ホール・
新型コロナウイルス感染防止対策で規模縮小開催）
- 6月 ふれあい広場・山菜まつり（3年ぶりの開催）
【安倍元首相が銃撃され死亡（7月）】
- 9月 互助会視陸旅行（静岡県・3年ぶりの実施）
高齢者活躍人材確保育成事業「秋の寄せ植え講習」
- 10月 全会員を対象としたアンケートを実施
- 11月 第14回シルバーまつり（センターに会場変更・コロナ再拡大により中止）
会員互助会サークル作品展をセンターで開催
除草（刈払機）講習会
女性委員会主催「干支づくり講習会」
- 1月 高齢者活躍人材確保育成事業 スマホ活用術講習
- 2月 安全講習（危険予知・KY講習）を開催

ウィズコロナの時代



ふれあい広場を3年ぶりに開催



定時総会は規模縮小開催



互助会視陸旅行を3年ぶりに実施。参加者全員がバス内でPCR検査を実施し陰性を確認して出発。笑顔で1泊2日の旅行を楽しみました。

令和5年度（2023-24年）

- 4月 ふれあい広場・野菜苗市（4年ぶりの開催）
- 5月 令和5年度定時総会（松本市音楽文化ホール・
4年ぶりの通常開催）
【新型コロナウイルスが5類感染症に移行】
- 6月 ふれあい広場・山菜まつり
- 7月 役員・正副班長合同会議・交流会を4年ぶり開催
- 8月 池上百竹亭でこども茶会などを開催
- 9月 互助会視陸旅行（福島県）
- 10月 インボイス制度施行
事務費率を10%に改定
高齢者活躍人材確保育成事業 剪定講習会
【イスラエル・ガザ戦争】
- 11月 第16回シルバーまつりをセンターで開催
会員専用サイト「Smile to Smile」を導入、
全会員に登録推進
- 12月 小諸北佐久SCがシルバーショップ「えがお」
など視察
女性委員会主催「干支づくり講習会」
- 1月 女性委員会主催「そば打ち講習会」
高齢者活躍人材確保育成事業 スマホ活用術講習
【能登半島地震で大きな被害】
- 2月 女性限定の入会説明会開催

ウィズコロナ～アフターコロナの時代へ

女性委員会主催「蕎麦粉のお菓子づくり講習会」
安全講習・危険予知（KY）活動への挑戦

3月 刈払機メンテナンス講習



4年ぶりの通常開催となった定時総会、会員200名が参加しました。



あがたの森からセンター広場に会場を変更し、
4年ぶりにシルバーまつりを開催しました。



地区懇談会も多くの会員が一堂に会
する機会となりました。（波田地区）



女性委員会主催 そば打ち講習会

頑張るシルバー写真集

市民の憩いの場、公園の清掃・維持管理を
多くのシルバー会員が担っています



庄内公園除草作業



西原公園落ち葉清掃作業



薄川緑地の除草



水防センター除草作業



南部公園・ブロワーで落ち葉集め

多彩な仕事で地域・社会に貢献



会員により、隅々まで手入れの行き届いた平瀬緑地



センター会員が管理している島内の平瀬緑地が「チョットきれいな緑地公園」として令和5年第33回松本市景観賞を受賞しました。



波田地区のせぎ清掃



大久保原公園、園内の展示SLの清掃作業



林業センターの清掃・草取り作業



沢村公園で遊具の点検

会員が公共施設を見えないところで支えています



松本市はかり資料館清掃業務



松本市時計博物館清掃業務



山形村ミラ・フード館の清掃業務



防災物資ターミナル清掃業務・床洗浄機操作



市役所郵便発送準備業務



市役所印刷室管理業務・自動印刷製本機操作

こんな仕事も!! 様々な仕事で社会に貢献しています



松本城天守案内



松本市立病院リネン業務



山形村福祉バスの運転・添乗業務



レンタル倉庫の清掃作業



相沢病院駐車場管理業務



バスの清掃業務

こんな仕事も!! 様々な仕事で社会に貢献しています



アルピコ上高地線電車の車掌業務



スーパーマーケットの総菜調理



JAあづみ選果所での作業



コロナ対策の消毒作業(信州大学)



車椅子・歩行器の洗浄作業



福祉施設での洗濯業務

培った知識・技術を活かして



シニアパソコン教室

現役時代のITスキルを活かして、14名の講師陣が独自事業としてスマホ教室やパソコン教室を開催しています。



独自事業の門松班 材料の孟宗竹は、南木曾の急傾斜地で採取する大変な作業



国宝松本城のしめ縄づくり、男性会員が力を合わせてより、女性会員が最後の仕上げ



刈払い機を使った除草作業と、松の剪定作業。
培った技術と、確かな安全意識が求められるシルバー要(かなめ)の仕事です。



枯木の討伐、怪我・事故に注意しての作業です。



放課後学習支援では教員OB等が小中学生を指導



松本市特別天然記念物・波田小学校のアカマツ林のこも巻き。毎年、小学生と一緒に作業を行います。



独自事業の研ぎや。熟練の技で切れ味抜群に

遊休農地を再生、シルバークラウド、シルバークラウド園



松本一本ねぎの植え付け



とうもろこしの収穫



シルバークラウド園 ふじの収穫



ファーム栽培の野菜の苗市

会員集いの場、シルバークラウドショップえがお、喫茶えがお



会員栽培の野菜や手作り品を販売



喫茶えがおでは会員手づくりのランチを楽しめます

地域に感謝 シルバーまつり

シルバーまつりは、平成20年にシルバー設立25周年の記念事業として「あがたの森公園」で初めて開催しました。以後、毎年、あがたの森公園で開催してきましたが、令和元年の第12回シルバーまつりの後、新型コロナウイルス感染拡大により3年連続で中止となり、令和5年度からは会場をシルバー人材センター芝生広場に変更し開催しています。

平成20年（第1回）～令和元年（第12回）あがたの森公園で開催



令和5年（第16回）からシルバーセンター・芝生広場で開催



地域に感謝 一斉奉仕活動



東部ブロック 清水小学校



中央・田川・白坂地区
田川小学校



鎌田地区 鎌田地区公民館



城北・城東・安原・本郷地区
松本盲学校



岡田・本郷地区 岡田の里



四賀地区 四賀福寿荘



島内地区 島内公民館



島立地区 島立公民館



新村地区 ものぐさ公園



和田地区 和田公民館



芳川・笹賀・松南・神林地区
松本市公設地方卸売市場



今井地区 今井公民館



庄内地区 松本市こどもプラザ



寿・寿台・内田・松原地区
寿公民館



中山地区 中山小学校



安曇地区・稲刈慰霊碑塔



梓川梓地区 梓川公民館



梓川傍地区 梓川東保育園



波田東部地区 特養ちくまの



波田中央地区 波田中央保育園



波田中地区 みつば保育園



波田西地区 測東保育園



山形村ブロック いちいの里

趣味・生きがい・仲間づくり シルバー互助会活動

親睦旅行・日帰りバスツアー



R4.9 伊豆堂ヶ島へ親睦旅行



R4.5 昼神温泉へ日帰りバスツアー



伊豆親睦旅行 三島大社参拝



大谷観音、大谷寺(栃木県)



R5.9 福島県 母畑温泉「八幡屋」へ



親睦旅行恒例のカラオケ大会、皆さん楽しそうに熱唱

サークル活動・互助会作品展



シルバーまつり 互助会作品展



表装の会



シルバー写真クラブ



ほほえみコーラス



つぐらの会



木工教室



リメイク赤とんぼ



木彫りの会



山麓を歩く会



てまりの会



カラオケ・うぐいすの会



互助会マレットゴルフ大会 (シルバーマレットゴルフクラブ)



健康麻雀クラブ

歴代役員名簿

| 役職 | 1期 | | 2期 | | 3期 | | 4期 | | 5期 | |
|------|-------|-----|-------|------|-------|------|------|------|-------|------|
| | S58 | S59 | S60 | S61 | S62 | S63 | H01 | H02 | H03 | H04 |
| 相談役 | | | | 横内幸生 | | | 松田圭一 | | | |
| 会長 | 朝倉一美 | | | | | | | | 麻原貞友 | |
| 専務理事 | 松田圭一 | | | | | | 大月次晴 | | 澤柳壽雄 | 濱 憲幸 |
| 常任理事 | 中川 清 | | | | | | | | 朝倉一美 | |
| 常任理事 | 熊谷一男 | | | | | | 大月奎十 | | 林伊和夫 | |
| 常任理事 | 青山一郎 | | | | | | | | | |
| 常任理事 | 小川作治 | | | | 栗田金一郎 | | | | | |
| 常任理事 | 麻原貞友 | | | | | | | | 大月次晴 | |
| 常任理事 | 上条倉人 | | | | 百瀬安雄 | 松崎初次 | | | 松田圭一 | |
| 理事 | 増塩副司 | | 高嶋一衡 | | | | 林伊和夫 | | 藤森伸六 | |
| 理事 | 折井 浩 | | | | 大月奎十 | | 横内幸生 | 南原利尋 | | |
| 理事 | 浅海清市 | | 大岡千代子 | | | | | | 大岡興四雄 | |
| 理事 | 栗田金一郎 | | | | 丸山宗雄 | | | | 中島善一 | |
| 理事 | 林 光政 | | 清水春男 | | | | 鈴木長雄 | | 塚田 積 | |
| 理事 | | | | | | | | | 高山二三一 | |
| 監事 | 分部守一 | | | | 南百瀬一男 | | 平岡忠雄 | | | |
| 監事 | 神田直躬 | | | | 林伊和夫 | | 中島サイ | | | 津田禮三 |

| 役職 | 6期 | | 7期 | | 8期 | | 9期 | | 10期 | |
|------|-------|-----|------|------|-------|-----|--------------|------|------|------|
| | H05 | H06 | H07 | H08 | H09 | H10 | H11 | H12 | H13 | H14 |
| 相談役 | 朝倉一美 | | 麻原貞友 | | | | ※顧問 筒井徳治 | | | |
| 会長 | 麻原貞友 | | 筒井徳治 | | | | ※理事長 田中正文 | | | |
| 専務理事 | 濱 憲幸 | | 萩原 博 | 田中正文 | | | 清水良一 | 上條 炳 | | |
| 理事 | 南原利尋 | | 清水良一 | 萩原寿郎 | | | 坪田明男 | | 降旗富雄 | 赤穂 優 |
| 理事 | 平岡忠雄 | | | | 金井信次 | | 飯島信彦 | | 古澤隆男 | |
| 理事 | 青山一郎 | | 濱 憲幸 | | 村山欽治 | | 矢野 正 | | | 大月憲雄 |
| 理事 | 栗田金一郎 | | 渋谷 一 | | 中沼浜司 | | | | | |
| 理事 | 大月次晴 | | | | | | 船津由嗣 | | | |
| 理事 | 松田圭一 | | | | 奥原今朝蔵 | | | | | |
| 理事 | 渡辺武美 | | | | 橋詰嘉彦 | | 矢久保公司 | | | |
| 理事 | 筒井徳治 | | 人輪友康 | | | | 北原節博 | | | |
| 理事 | 大岡興四雄 | | | | 萩原さよか | | | | 丸山明子 | |
| 理事 | 中島善一 | | 吉江治郎 | | 下田民子 | | | | | |
| 理事 | 忠地喜重 | | | | | | 大月尊正 | | | |
| 理事 | 山口琴三 | | | | | | 川手 治 | | | |
| 理事 | | | | | 萩原 博 | | 岡部善八 | | | |
| 理事 | | | | | | | | 廣町 健 | | |
| 監事 | 藤澤幹了 | | | | | | 百瀬茂人 | | 西澤秀夫 | |
| 監事 | 津田禮三 | | | | 青木清茂 | | | | | |

| 役職 | 11期 | | 12期 | | 13期 | | 14期 | | 15期 | |
|------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|------|
| | H15 | H16 | H17 | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 |
| 顧問 | 筒井徳治 | | 田中正文 | | | | | | | |
| 理事長 | 田中正文 | | 上條 炳 | | | | | | | |
| 専務理事 | 上條 炳 | | 大澤一男 | | | | 上條 温 | | 大月利和 | |
| 理事 | 赤徳 優 | | 和田孝一 | | | | 大日向栄一 | | 熊谷賢一 | 渡辺 明 |
| 理事 | 吉澤隆男 | | | 関 剛 | 伊藤亮二 | | | | | |
| 理事 | 大月憲雄 | | 望月直道 | | | | | | 高山拓郎 | |
| 理事 | 佐藤 進 | | 松野 徹 | | 人門映一 | | | | | |
| 理事 | 船津由嗣 | | 竹内孝治 | | 福井伸洋 | | | | | |
| 理事 | 奥原今朝蔵 | | 上條 勉 | | | | 大月利和 | | 高島元女 | |
| 理事 | 矢久保公司 | | 古畑守夫 | | | | 筒木文治 | | | |
| 理事 | 大澤康博 | | | | 谷 測 | | 酒井幸子 | | | |
| 理事 | 津田温子 | | | | | | | | 中村 一郎 | |
| 理事 | 下田民子 | | | | | | 増沢秀次 | | | |
| 理事 | 大月尊正 | | 藤山喜和造 | | 山内正善 | | 上條多賀夫 | | 上條美由子 | |
| 理事 | 川手 治 | | 奥原利雄 | | 田中利政 | | 新井富雄 | | 原田武邦 | |
| 理事 | 久野 正 | | | | | | 吉澤隆男 | | | |
| 理事 | 藤町 健 | | | | 山口棟教 | | 大金肇夫 | | 小山 博 | |
| 理事 | | | 中原 望 | | 百瀬 隆 | | | | | |
| 理事 | | | 宮坂博夫 | | 逸見良三 | | 上條英雄 | | | |
| 監事 | 西澤秀夫 | | 青木唯男 | | 上條多賀夫 | | 松野 徹 | | | |
| 監事 | 青木清茂 | | 水室 定 | | | | 宮沢義典 | | 林 英夫 | |

| 役職 | 16期 | | 17期 | | 18期 | | 19期 | | 20期 | | 21期 |
|------|-------|------|-------|-----|-------|------|-------|----|-------|------|------|
| | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 | R3 | R4 | R5 |
| 顧問 | 上條 炳 | | | | | | 大月利和 | | | | |
| 理事長 | 大月利和 | | | | | | 青木敏和 | | | | |
| 副理事長 | | | | | | 熊谷賢一 | 村山康文 | | | | 櫻井貞文 |
| 専務理事 | 村山康文 | | 青木敏和 | | | | 矢久保学 | | | 平林 泉 | |
| 理事 | 渡辺 明 | 武井保典 | 丸山貴史 | | 樋口 浩 | | | | 平林恭子 | | 加藤琢江 |
| 理事 | 伊藤亮二 | | | | | | | | 赤羽 勝 | | |
| 理事 | 高山拓郎 | | | | 松澤幹夫 | | | | 平沢昭久 | | |
| 理事 | 蜂谷 泉 | | | | | | 市川豊春 | | | | |
| 理事 | 福井伸洋 | | | | 赤羽正宏 | | 清井哲雄 | | 東山厚生 | | |
| 理事 | 伊東幸子 | | | | | | 市原富美敏 | | | | |
| 理事 | 望月直道 | | 遠澤京子 | | | | | | | | 赤羽 隆 |
| 理事 | 酒井幸子 | | 上野三千弘 | | 村山康文 | | 櫻井貞文 | | | | 村山康文 |
| 理事 | 塩原勇司 | | | | 長田慶喜 | | | | 成澤 泉 | | 草間直次 |
| 理事 | 忠地 貢 | | | | | | 竹内保子 | | | | |
| 理事 | 上條英雄 | | | | 山下 一男 | | | | 多田井健治 | | |
| 理事 | 原田武邦 | | | | 齋藤 篤 | | | | | | |
| 理事 | 吉澤隆男 | | 小林益人 | | | | | | 渡辺 孝 | | |
| 理事 | 宮坂啓子 | | | | | | 古畑隆雄 | | | | |
| 理事 | 村井 稔 | | 武井勝美 | | | | | | 矢田順二 | | |
| 理事 | 林 英夫 | | | | | | | | | | |
| 監事 | 中村 一郎 | | | | 横谷順三郎 | | | | | | 水橋文雄 |
| 監事 | 赤羽正宏 | | | | 階嶺喜三久 | | | | | | |

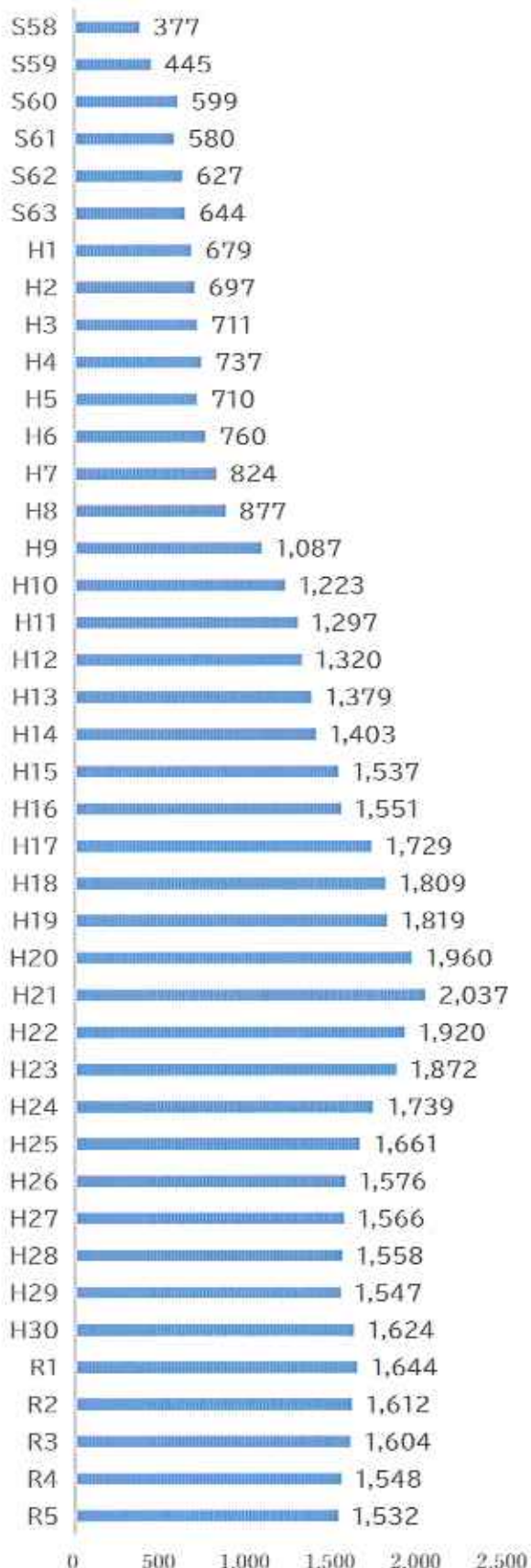
歴代地域班班長名簿 (H25~10年間)

| 地域班 | H25 ~ 26 | H27 ~ 28 | H29 ~ 30 | R01 ~ 02 | R03 ~ R04 | R05 | |
|-----|--------------|-------------------|-----------------|--------------|---------------|-----------------|-------|
| 東部 | 第1・第2 | 白井忠明 | | | 若林貴恵子 | 白井忠明 | |
| | 第3 | 西村輔雄 | | 大飼 進 | 吉木忠雄 | 降旗 武 | |
| | 東部 | 宮下公雄 | | | 山下博次 | | |
| | 入山辺 | 古田 昭 | 原田幸男 | 石川 清 | 市川利治 | 大澤一男 | 市川桂司 |
| | 里山辺 | 市原富美敬 | | | 花岡武司 | 望月直道 | |
| 中心部 | 中央 | 竹村啓辰 | | | | | |
| | 田川 | 笠松晴邦 | | 堀川 精 | | 山内達雄 | |
| | 白板 | 浅村収 | 土岐岩夫 | | 蜂谷 泉 | | |
| | 緑田 | 布山元樹 | 萩野日文雄 | | 林 保男 赤羽幸朋 | 流沢志郎 | |
| 北部 | 城北 安原 | 大森 茂 清水彰夫 | 茂木文雄 清水彰夫 | 清水彰夫 | 平瀬元男 高橋 功 | 小谷野隆信 | |
| | 城東 | 赤久保弘和 | 寺島健次 | 酒井幸子 | 中野靖子 | 黒沼凱夫 | 遠藤 隆 |
| | 本郷 | 菅田和美 | | | | | |
| | 岡田 | 赤羽十四治 | 丸山富雄 | | 岡村正和 | 桑山守正 | 伊沢 勝 |
| | 四賀 | 橋詰武敏 | 藤森元二 | 鳥羽秀明 | 小林眞吾 | 小櫻治美 | 児下党重 |
| 北西部 | 島内 | 丸山善司 | 島村公章 | | | | |
| | 島立 | 藤澤一吉 | | 出井 英 | 平田正博 | 浅野隆志 | |
| | 新村 | 上原哲郎 | 川端次男 | 関 勝登 | 青木基樹 | 矢口隆三 | |
| | 和田 | 神澤 毅 田中富雄 | 荒井 勲 | 佐藤 章 | 萩原正人 | 萩原勝重 | 中村和夫 |
| 南西部 | 松南 | 大輪秀雄 | 平岡信孝 | | | 小西一裕 | |
| | 神林 | 上條 大 | 浅田武門 | 成澤 泉 | | 三島孝一 | |
| | 笹賀 | 石原邦大 | 丸山光弘 | 井上征史郎 | 沖 俊和 | 大和 洋 藤井哲雄 | |
| | 芳川 | 松井外弘 | 長田慶喜 | 馬場宏之 | | 西原達雄 | 山崎淳一 |
| | 今井 | 後藤英克 米山多重 | | 清水正子 | 柏原みや子 | 鎌倉孝子 | 島田哲男 |
| 南東部 | 庄内 | 菱田一臣 | | 義道 忠 | | | |
| | 中山 | 小林益人 | 大蔵信一 | | | 藤原三千雄 | 中村富雄 |
| | 寿・松原 | 小波瀬藤藏 | 都竹良治 | | ※寿原に再編 | 長澤 厚 | |
| | 寿台・内田 | 上坪末雄 | | 柳沢治之 | ※寿台・内田・松原原に再編 | 丸山誠一 | |
| 西部 | 奈川南部 奈川中部 | 高木まき子 奥原 賢 | ※奈川原に統合 奥原 賢 | 高木まき子 | | | 中野みよ子 |
| | 安曇島々 安曇稲核 | 大野和夫 川上 汎 古川寿雄 | ※安曇原に統合 川上 汎 | | 上條祐文 | | |
| | 梓川梓 | 山下一男 | 多田井龍治 | 丸山秀男 | 二木 正 | 岩崎栄一 | 細田美文 |
| | 梓川倭 | 清水 進 | 降旗幸男 | 瀧沢鉄雄 | 下井与志樹 | 石原 武 | 原口京二 |
| 波田 | 波田東部 | 奥原秀吾 | 林みえ子 | 古畑隆雄 | 白井正利 | 阿部弘男 森口直次 | |
| | 波田中央 | 水谷哲也 | 宮坂行男 | 六川茂樹 | 窪田陽滋 | 木村 淳 | 山本 正 |
| | 下波田 中波田 | 大月博子 村上 明 | 奥原 哲 宮内繁喜 | 萩原司郎 大飼凱徒 | 大月豊良 百瀬慶治 | ※波田中に統合 関口則義 | 奥原春男 |
| | 上波田 波田西部 | 平波山雄 益田 功 | 柳原康寿 小林行雄 | 百瀬幸雄 竹内保子 | 王鷲 武 幸岡敏雄 | ※波田西に統合 深沢沖充 | 小林静夫 |
| 山形 | 山形南部 | 小山恒彦 小野章治 | 白瀬森司 | 寺西正樹 | 矢田順二 | 倉沢 猛 | 平沢隆一 |
| | 山形北部 | 武井勝美 | 室井正文 | 原田榮治 | 降旗典明 | 平林宏美 | 麻和 博 |

網かけはブロック長

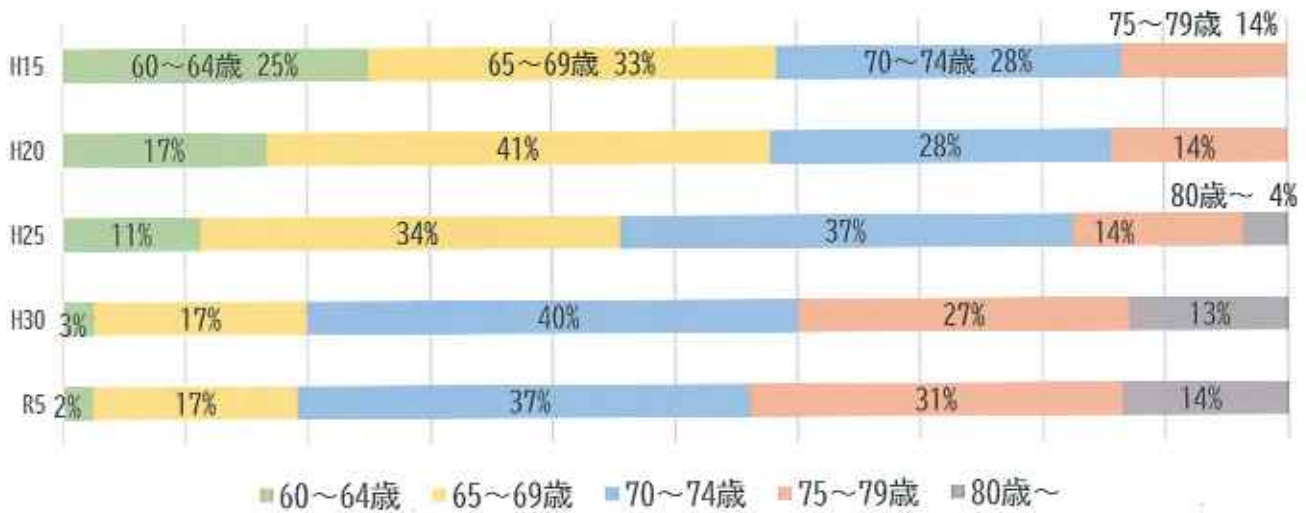
1.年度別会員数の推移

| 年度 | 松本市 | 波田町 | 山形村 | 合計 |
|------|-------|-----|-----|-------|
| 昭和58 | 377 | | | 377 |
| 59 | 445 | | | 445 |
| 60 | 599 | | | 599 |
| 61 | 580 | | | 580 |
| 62 | 627 | | | 627 |
| 63 | 644 | | | 644 |
| 平成1 | 679 | | | 679 |
| 2 | 697 | | | 697 |
| 3 | 635 | 76 | | 711 |
| 4 | 635 | 102 | | 737 |
| 5 | 601 | 109 | | 710 |
| 6 | 648 | 112 | | 760 |
| 7 | 704 | 120 | | 824 |
| 8 | 748 | 129 | | 877 |
| 9 | 943 | 144 | | 1,087 |
| 10 | 1,066 | 157 | | 1,223 |
| 11 | 1,125 | 172 | | 1,297 |
| 12 | 1,106 | 155 | 59 | 1,320 |
| 13 | 1,161 | 148 | 70 | 1,379 |
| 14 | 1,187 | 146 | 70 | 1,403 |
| 15 | 1,311 | 153 | 73 | 1,537 |
| 16 | 1,310 | 165 | 76 | 1,551 |
| 17 | 1,484 | 159 | 86 | 1,729 |
| 18 | 1,563 | 159 | 87 | 1,809 |
| 19 | 1,568 | 160 | 91 | 1,819 |
| 20 | 1,683 | 173 | 104 | 1,960 |
| 21 | 1,756 | 185 | 96 | 2,037 |
| 22 | 1,824 | | 96 | 1,920 |
| 23 | 1,768 | | 104 | 1,872 |
| 24 | 1,647 | | 92 | 1,739 |
| 25 | 1,573 | | 88 | 1,661 |
| 26 | 1,493 | | 83 | 1,576 |
| 27 | 1,490 | | 76 | 1,566 |
| 28 | 1,483 | | 75 | 1,558 |
| 29 | 1,472 | | 75 | 1,547 |
| 30 | 1,545 | | 79 | 1,624 |
| 令和元 | 1,563 | | 81 | 1,644 |
| 2 | 1,524 | | 88 | 1,612 |
| 3 | 1,516 | | 88 | 1,604 |
| 4 | 1,464 | | 84 | 1,548 |
| 5 | 1,453 | | 79 | 1,532 |



※令和5年度会員数は1月31日現在

2.会員の年齢構成の推移（過去20年）

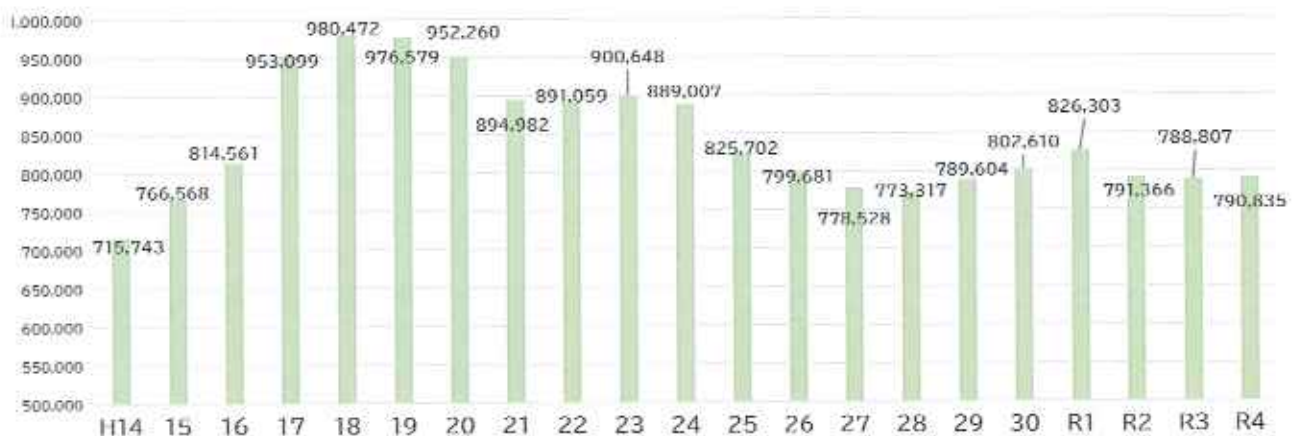


※令和5年度会員年齢は1月31日現在、H15とH20の80歳以上は75～79歳の区分に含む

3.会員の男女別構成比（過去20年）



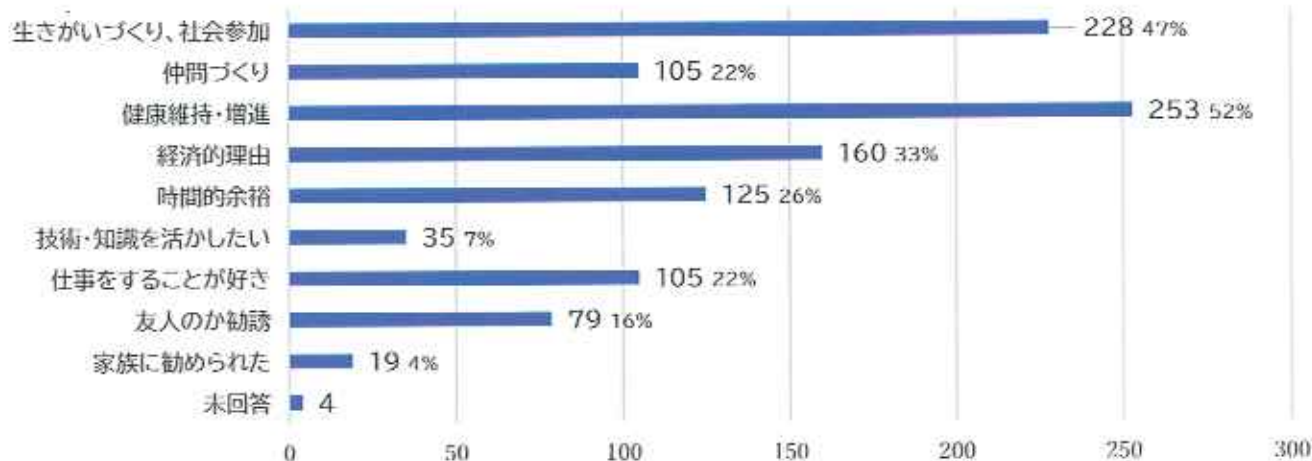
4.年度別契約金額の推移（過去20年）



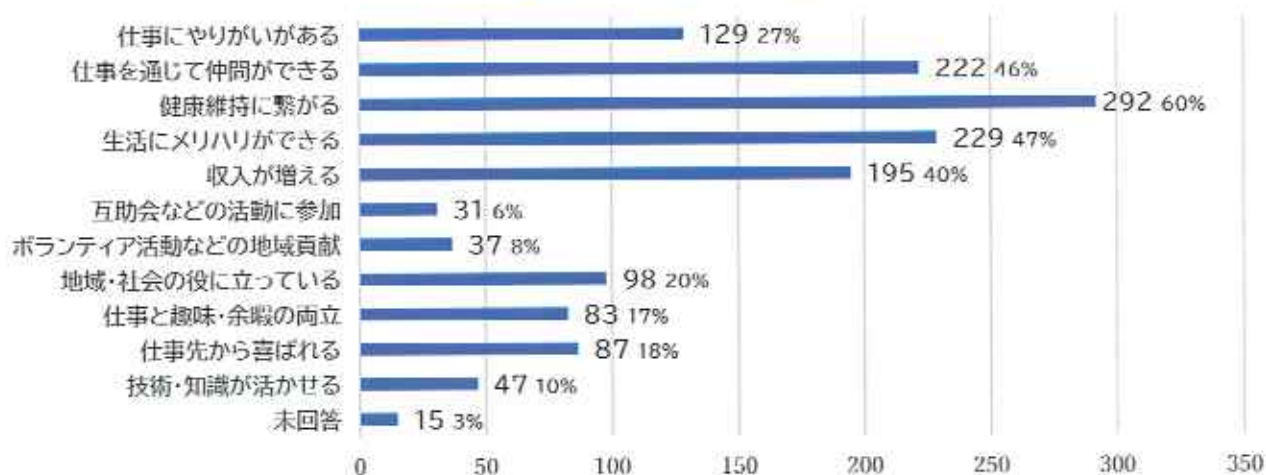
会員アンケート結果

令和4年度にシルバー事業の魅力を見直し、新規会員の入会促進やセンターの魅力・イメージ向上に役立てるため、会員にアンケートを実施しました。

入会動機



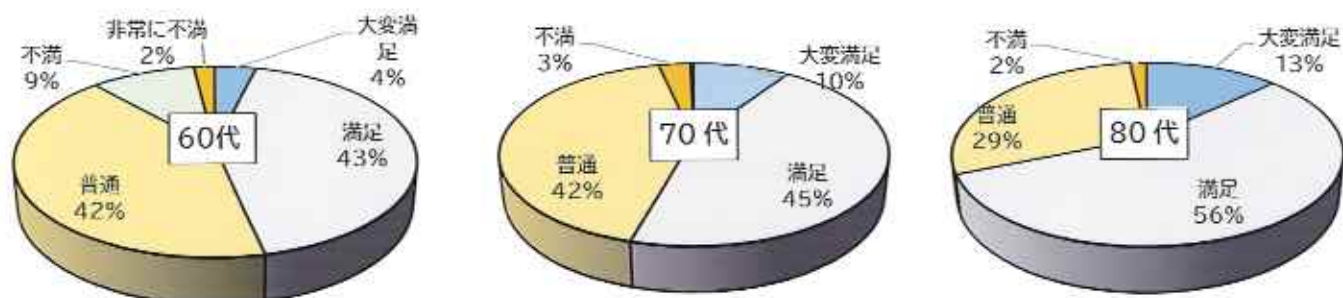
シルバーの魅力・入会して良かったこと



★入会動機で健康維持・増進と回答した 253 名中、226 名(89%)が、入会して良かったこととして、「健康維持に繋がる」、「生活にメリハリができる」と回答しています!!

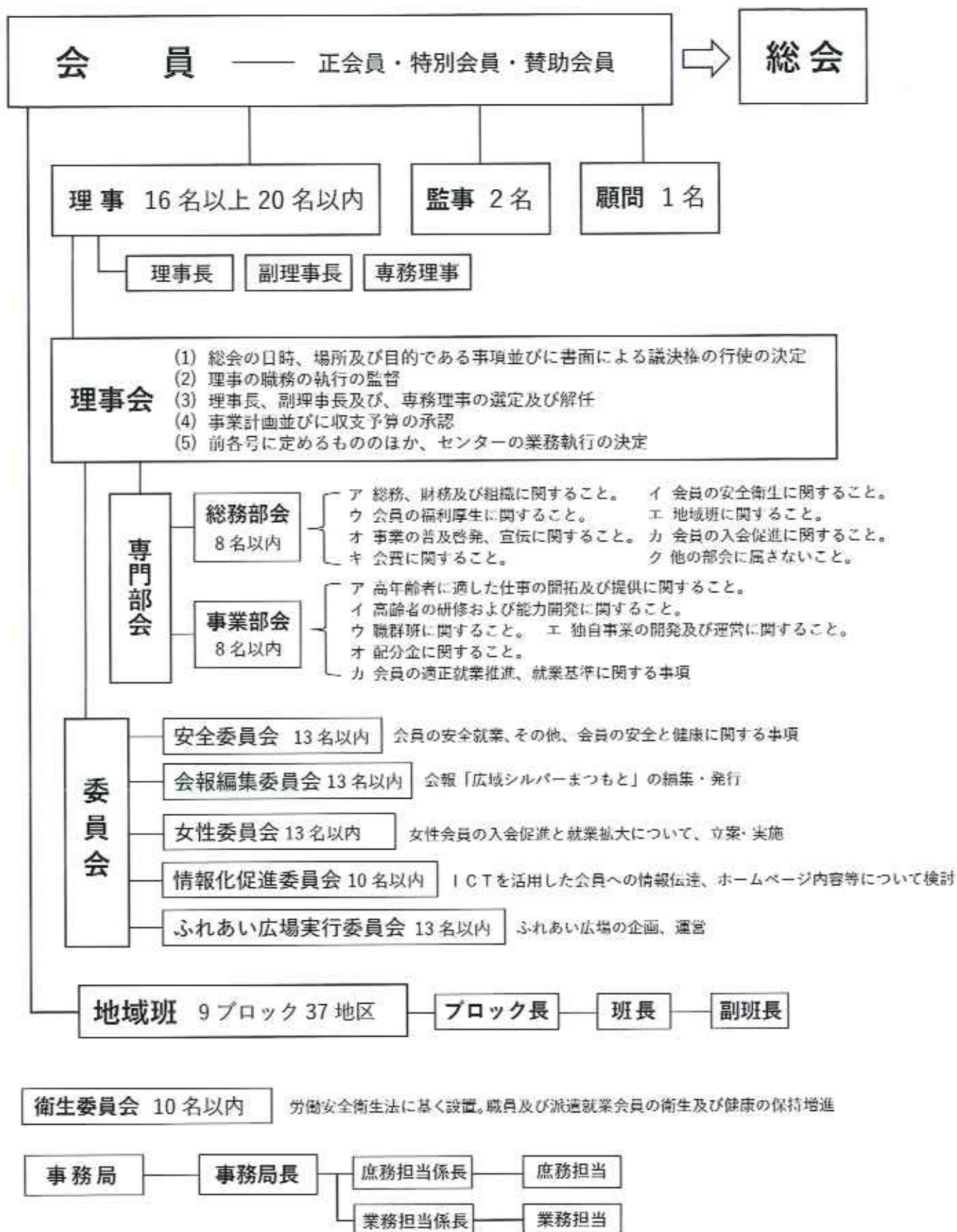
★入会動機で生きがいづくり・社会参加と回答した 228名中、171 名(75%)が、入会して良かったこととして、「仕事にやりがいがある」、「仲間ができる」、「地域・社会に役立っている」のいずれかに回答しています!!

入会しての満足度(年齢階層別)



※年齢、在会年数が長いほど満足度は高くなっています。

組織図



あ と が き

記念誌編集委員
(総務部会 部会長)

市原 富美敏

公益社団法人松本地域シルバー人材センターは、昭和58年4月に設立され当時の会員数377名で発足いたしました。それから40年、市民の皆様や関係団体等のご支援をいただき、現在は、約1,600名の会員の皆さんが様々な場所で活躍しています。

10年前と最も変わったのは、4年前に出現した新型コロナウイルスにより、私たちの日常生活は、いろいろな制約を受け、シルバー人材センターの事業においても大きな影響を与えました。それでも、記念誌を編纂するにあたり、多くの会員の皆様から寄せられた、貴重な写真やお言葉などで、楽しく活動したことや、就業内容、あるいは奉仕活動の様子を紹介させていただくことが出来ました。寄稿していただいた方々に感謝申し上げます。また、今回の記念誌の発刊に際しまして、関係の方々にも多大なご協力をいただきましたことに対して、心から御礼と感謝を申し上げます。

この40周年を契機に、当センターが益々発展されますようお願いしつつ、私達もシルバーの基本理念を守り、邁進したいと思います。



記念誌編集委員(総務部会)

右から、平林泉専務理事、村山康文理事、(事務局・岡村)、渡邊孝理事(副部会長)
市原富美敏理事(部会長)、(事務局・百瀬)、赤羽隆理事、竹内保子理事、(事務局・堀)

設立40周年記念誌 銀嶺 40年のあゆみ

発行日 令和6年3月

発行 公益社団法人 松本地域シルバー人材センター

〒390-0864 松本市宮瀧本村1番10号

TEL 0263-39-6680 FAX 0263-39-7788

E-mail matumoto@sjc.ne.jp URL <https://matsumoto-sjc.jp>

印刷 電算印刷株式会社

